

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エディオン岸和田店新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府岸和田市野田町一丁目	構造	S造
用途地域	近隣商業、二種住居、準防火	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,600時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2020年9月4日
敷地面積	7,755 m ²	作成者	柴木鉄也
建築面積	4,134 m ²	確認日	2020年9月7日
延床面積	4,222 m ²	確認者	入江理



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算 ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 81%
③上記+②以外の 81%
④上記+ 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
地域の皆様に愛される家電量販店となるよう、可能な部分は環境に配慮します。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
お客様・従業員が快適に買い物をできる室内環境になるよう配慮しました。	ユニバーサルに買い物していただくために使いやすい建物計画をしました。	大阪府自然環境保全条例の基準による緑地を確保しました。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
省エネ法適合判定を受けています。	リサイクル材料を1つ以上使用している。	交通負荷について、所轄警察・府警と協議し来店車両計画をている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0069

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)エディオン岸和田店新築工事					
		建設地	大阪府岸和田市野田町一丁目					
		用途/区分	物販店					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4		
②	みどり・ヒート アイランド対策					3		
③	建物の断熱性					1		
④	エネルギー削減					4		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				1.0	1	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.6	4	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								